

事務事業名 五郎山古墳館改修事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1994

施策：	06	歴史の継承と文化の振興	財務コード	--
基本事業：	02	歴史学習の機会提供	担当部	教育部
基本事業の成果指標	歴史・文化に関する学習会等に参加した市民の数 歴史・文化に関する体験学習等に参加した児童・生徒の数		担当課	文化財課
			担当係	



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市内外からの見学者			施設、設備等の営繕、改修等 来館者の安全と学習施設としての利用促進のため、施設、設備等の営繕、改修を行います。 令和6年度の主な改修等 五郎山古墳館の屋根の改修を行いました。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
来館者の安全の確保と学習施設としての利用促進が図れるよう老朽化した五郎山古墳館の施設、設備等を整備します。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標
来館者数									
5. コスト									
事業費		計	千円	14,121					
		国	千円	0					
		県	千円	0					
		地方債	千円	0					
		その他 一般	千円	14,121					
正職員人工数		人工		0.1					
正職員人件費		千円		802					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円		14,923					
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		令和6年度は、古墳館の屋根の改修を行いました。 開館から24年が過ぎており、今後も、筑紫野市公共建築物長寿命化計画に基づき、施設、設備等の計画的な改修等を行っていきます。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	空調設備の室外機にさびが発生し、使用している冷媒が生産終了となったため、修繕できない可能性があります。当該設備については、見学者、職員等に支障が出ないように、できる限り早い更新工事を希望します。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
備考・特記事項 or 進行管理欄									
平成13年5月に開館し、施設、設備等に経年劣化による不具合が発生しています。									